

# ～目黒のサクラ再生計画～

## 目黒のサクラ基金を活用して、サクラ保全事業を行っています

目黒区内には約2,300本のサクラがあります。そのうち公園、緑道、街路樹のサクラでは、約1,000本が今後10年でソメイヨシノの寿命といわれる樹齢60年となります。目黒のサクラ保全事業は、その約1,000本について樹木医による樹木診断を行い、倒木の危険のあるサクラを抽出し、サクラの伐採とサクラ再生計画の作成、サクラの植替え・保護を行うものです。

昨年は、道路緑地のすべてのサクラ(1,015本)の初期診断を行い、191本について外観診断を、



さらに94本について精密診断を実施して27本の危険木を伐採しました。

今年、樹木診断の結果、老朽化の進んでいた3路線(碑さくら通り、田向円融寺通り、碑文谷五丁目緑地)について、検討会を開催して区民の皆様の意見をお聞きしながら、サクラ再生計画を策定しています。

※ニュースレターNo.1(平成28年9月1日号)ご参照ください

8月4日に第1回検討会を開催し、そこで出されたサクラ並木の景観やサクラの品種、維持管理に対するご意見を踏まえて、区では「目黒のサクラ再生計画(案)」を作成し、10月7日に第2回検討会を開催しました。

## 碑さくら通り、田向円融寺通り、碑文谷五丁目緑地 桜景観の将来像について区民のご意見をお聞きするため、検討会を行いました。

(10月7日(金) 18:30～19:45 碑住区センター)※P2～4ご参照ください

サクラ並木を大切に思い、将来にわたってサクラ並木を保全したいと、  
熱心に検討していただきました。

### <主な意見>

#### ● 並木景観

- ・1品種に限らず、早咲き品種などを混ぜて、花期を長く楽しめるのもよい
- ・道の広さや、サクラが接する敷地の状況(公共施設・個人宅・駐車場など)を勘案して、ソメイヨシノも含めて植替える品種をブロック(スパン)ごとに再検討してほしい
- ・ソメイヨシノなど1品種で統一された並木がよい

#### ● サクラの品種

- ・日頃の清掃など維持管理の面からも樹高や枝張りの小さい品種がよい
- ・ソメイヨシノの淡紅色の花と枝ぶりの美しさは人をひきつけ、心に残る風景となっている

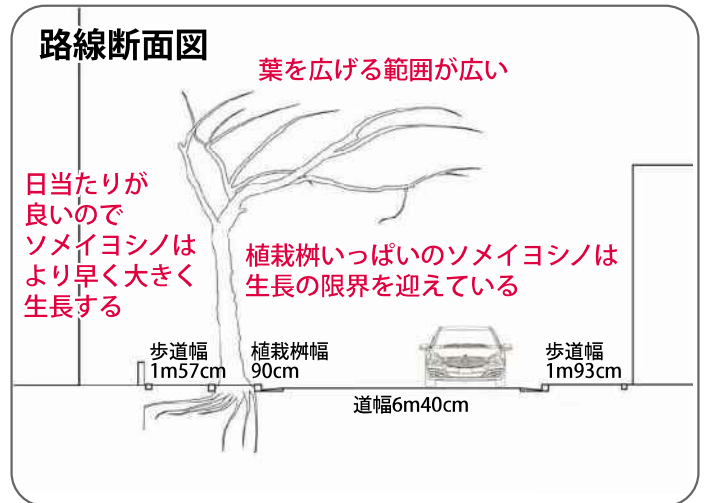


※そのほか、サクラの植替え工事と舗装整備を一体的に行い歩道の凸凹を解消する、サクラ基金のPRをもっと積極的に行うなどの意見もいただきました。また、街路樹の維持管理の観点から、きのこやひこばえの扱いについて質疑もありました。

第2回検討会でのご意見を踏まえて、みどりと公園課では、桜景観の将来像とそれにふさわしい品種について再検討しています。 **お知らせ：第3回検討会 平成28年12月9日(金) 18:30～ 碑住区センター**

# 碑さくら通り、田向円融寺通り、碑文谷五丁目緑地 「目黒のサクラ再生計画」第2回検討会提案内容

## 碑さくら通り 現状と将来像の検討



### 街路の条件

対向2車線  
歩道幅：普通  
植栽幅：普通。単独樹が多い  
植栽間隔：8m以上。片側植栽（北側のみ）  
日照条件：良好  
土壌条件：良好

### 現サクラ並木の良い点・問題点

- 良い点**
- ・街路の北側のみの植栽で、日当たりが良く生長良好
  - ・緑量が多く景観良好
  - ・歩道下の土壌良好、根を張るスペースは十分ある
- 問題点**
- ・歩道が狭く、幹は太く大きく、通行に支障となる場所がある
  - ・根による植栽樹の縁石持ち上げなどで通行に支障がある
  - ・敷地側の枝が切り詰められている箇所がある
  - ・敷地側に大きく枝を伸ばしている箇所がある
  - ・ソメイヨシノの落葉量が非常に多い
  - ・きのこの発生により危険な木が増えている

### 新規植栽注意点

- ・交差点、横断歩道、T字路出口、駐車場出入口近くの植栽は不可
- ・植栽間隔は現状維持（8m）

## 提案

### ● 植栽可能なサクラ

- ・樹形… 箒状、盃状、広卵状
- ・大きさ… 大型品種も植替え可能。大木のサクラや建物の陰にならない日当りの良い場所は小型品種も植替え可能

### ● 推奨品種は、ヨウコウ

- ・大きさはソメイヨシノに近づくので、並木としての景観に連続性ができる
- ・花は濃いピンクで色合いにアクセントができる

花が淡紅色の品種は、コシノヒガンザクラ、コヒガンザクラ

ヨウコウ



コシノヒガンザクラ



コヒガンザクラ

### さくらメモ



#### ヨウコウ

- (アマギヨシノ×カンヒザクラ)
- ・樹形は広卵状、ソメイヨシノより小型
  - ・一重咲、紅色、大輪
  - ・3月下旬開花、ソメイヨシノより早い
  - ・比較的大きくなるが、あまり横に広がらない
  - ・病虫害に強く丈夫



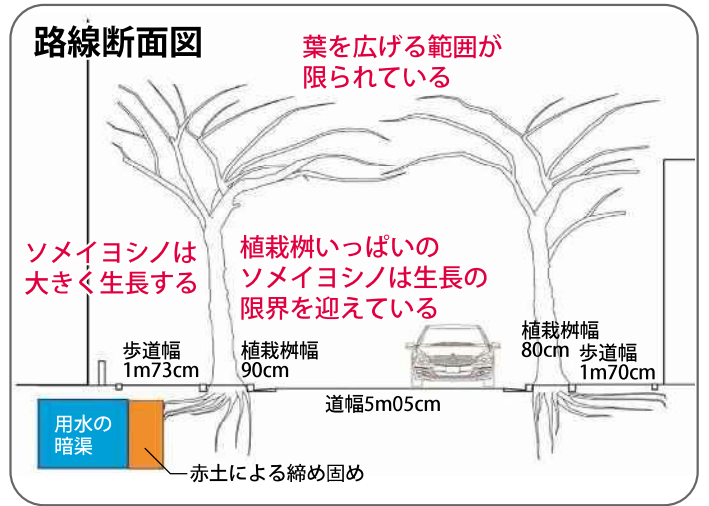
#### コシノヒガンザクラ

- (エドヒガン×キンキマメザクラ)
- ・樹形は傘状
  - ・一重咲、淡紅色、中輪
  - ・3月中旬開花、ソメイヨシノより早い
  - ・比較的大きくなる



# 「目黒の桜再生計画」第2回検討会提案内容

## 田向円融寺通り 現状と将来像の検討



### 街路の条件

**対向2車線**  
**歩道幅**：普通  
**植樹幅**：普通。東側の一部が狭い  
**植栽間隔**：6m程度の所が多い。北側は両側植栽。南側は一部を除き片側植栽  
**日照条件**：両側植栽部では、隣木との競合のため、やや不足  
**土壌条件**：良好

### 現桜並木の良い点・問題点

**良い点**

- ・桜が両側に植栽されている箇所では、桜のアーケード状の景観となっている
- ・歩道下の土壌良好、根を張るスペースは十分ある

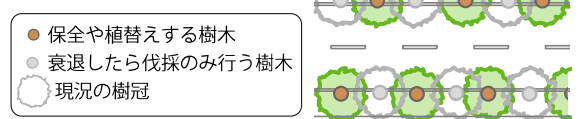
**問題点**

- ・植栽間隔が狭く(6m程度)、ヤエザクラなどは樹勢不良となっている
- ・植栽間隔が狭く(6m程度)、小型の桜でも日照不足のものがある
- ・ソメイヨシノの落葉量が非常に多い
- ・きのこの発生により危険な木が増えている

### 新規植栽注意点

- ・交差点、横断歩道、T字路出口、駐車場出入口近くの植栽は不可
- ・新規植栽地は、隣木と8~10m離れた位置が良い
- ・日当たりを考慮して両側植栽部では千鳥の配置を検討する

千鳥の配置イメージ



## 提案

### ● 植栽可能な桜

- ・樹形…箒状、盃状、広卵状
- ・大きさ…大型品種も植替え可能。大木の桜や建物の陰にならない日当りの良い場所は小型品種も植替え可能

### ● 推奨品種は、ヨウコウ

- ・大きさはソメイヨシノに近づくので、並木としての景観に連続性ができる
- ・花は濃いピンクで色合いにアクセントができる

小型の品種が望ましい場所には、アマノガワ、コヒガンザクラ、オカメザクラ



さくらメモ



### アマノガワ

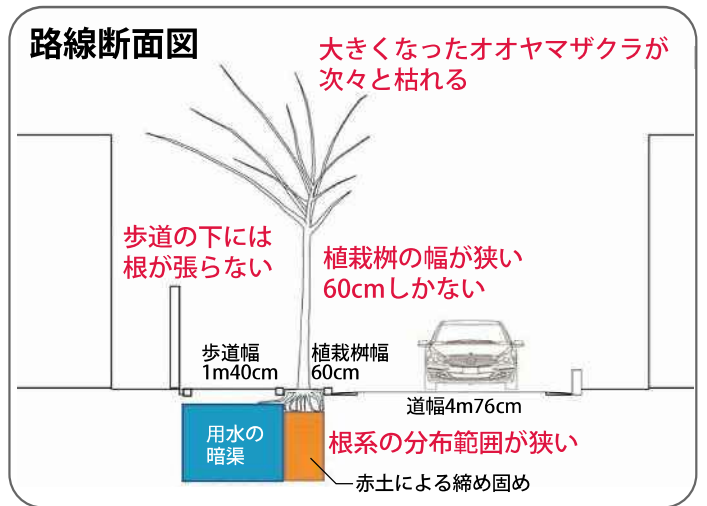
(サトザクラの栽培品種)

- ・樹形は箒状、小型
- ・八重咲、淡紅色、中輪、花に香りがある
- ・4月中旬開花、ソメイヨシノより遅い
- ・枝幅が小さい

- ・生長が遅い
- ・落葉量少ない
- ・剪定の必要はあまりない

# 「目黒のサクラ再生計画」第2回検討会提案内容

## 碑文谷五丁目緑地 現状と将来像の検討



### 街路の条件

#### 1車線一方通行

歩道幅：やや狭い

植栽幅：狭い。植樹帯、単独樹

植栽間隔：8m以上。片側植栽（南側のみ）

日照条件：ほぼ良好。建築物の陰になる箇所がある

土壌条件：地下40cm以上の深さでは硬い（根の生長に制限あり）

### 現サクラ並木の良い点・問題点

#### 良い点

- ・サクラの当初の生長は良好（土壌は良好、日当たりも比較的良い）

#### 問題点

- ・地下の根を張るスペースに限りがある
- ・大きくなったオオヤマザクラは枝枯れを起こし、きのこも発生し、枯れた

### 新規植栽注意点

- ・交差点、横断歩道、T字路出口、駐車場出入口近くの植栽は不可
- ・できるだけ植栽のスペースが取れる植栽帯内への植栽を検討する
- ・街路が狭いのでソメイヨシノの植栽には向かない

## 提案

### ● 植栽可能なサクラ

- ・樹形… 箒状、盃状、広卵状
- ・大きさ… 根系が比較的小さい小型の品種

### ● 推奨品種は、アマノガワ

- ・枝幅が小さく、生長も緩やか

多様な桜景観とする場合に混植して植栽する品種は、コヒガンザクラ、オカメザクラ



アマノガワ



オカメザクラ

コヒガンザクラ



### さくらメモ



#### コヒガンザクラ

（エドヒガン×マメザクラ）

- ・樹形は盃状、小型
- ・一重咲、淡紅色、小輪
- ・3月中旬開花、ソメイヨシノより早い



#### オカメザクラ

（カンヒザクラ×マメザクラ）

- ・樹形は広卵状、小型
- ・一重咲、淡紅色、小輪
- ・3月下旬開花、ソメイヨシノより早い
- ・あまり横に広がらない